



2016 8 August
Bulletin

2016年8月10日発行
第21巻 第2号 通巻227号



今月の聖句

すべての人との平和を、
また聖なる生活を追い求めなさい。

ヘブライ人への手紙 12章14節

クラブ会長主題 「update」 レベルアップの一年に

国際会長主題 "Our Future Begins Today" "私たちの未来は、今日から始まる"

アジアエリア会長主題 "Respect Y's Movement" "ワイズ運動を尊重しよう"

西日本区理事主題 "ワイズ魂で更なるワイズの活性化を!" "Energizing Y's Men's Clubs with the Y's spirit!"

京都部部長主題 "いつも喜んでいなさい" "Be joyful always"

クラブ会長：安井基晃

国際会長：JOAN WILSON (カナダ)

アジア会長：Tung Ming Hsiao (台湾)

西日本区理事：岩本 悟 (熊本にし)

京都部部長：廣井武司 (京都プリンス)

「部長公式訪問例会に思う」

上澤国際交流主査、久保田EMC主査と京都トゥービーワイズメンズクラブの7月第二例会に出席させていただきました。今期2番目の公式訪問、まだまだ緊張の中での訪問となりました。当日はICCPJ (インターナショナルキャンプカウンセラープログラム・インジャパン) で京都YMCAに来ている台湾の学生リーダー 3名もキャンプの合間を利用して例会に参加、スピーチもありました。クラブでホストファミリーもされており、和気あいあいの楽しい空気がながれていました。



廣井京都部部長

上澤主査からは国際・交流関係の用語の説明や各種ファンドの説明がなされました。又BF資金やBF代表のこと、使用済み切手回収の説明がありました。

久保田主査からは京都部のメンバー数の推移や今期の現状、今後の目標についてほかの奉仕クラブとの比較などを交えて説明、今期の会員数の目標550名とメンバー増強のお願いをしていただきました。

最後に私から今期の主題についてお話しさせていただきました。児童虐待、こどもの貧困の問題、毎日報道されています。自己中心的な考えが世の中に蔓延しています。親のわがままに振り回されている子供たちがそこにいます。「世界は子供たちを守り、その成長に投資することを学ぶ必要性」を教えられたことがあります。まずは自分の周りから「気」を配りましょう、そして昔どこにでもおられた近所のちょっとお節介で少しうるさいオッチャン、オバチャンやってみませんかとお話ししたかったのですが横道それていたようです。部会をはじめ、これからの京都部をよろしくとお願いして終わりました。

貴クラブのユーモアと明るさに励ましをいただきましたが [WEDNESDAY] の今後はエスカレートしないか、少し心配になりました。

〈強調月間〉 Youth Activities

■ 7月例会出席	
第一例会	
メンバー	21/32名
ゲスト	2名
メネット	0名
コメット	0名
第二例会	
メンバー	22/32名
ゲスト	6名
メネット	0名
コメット	0名

■ BF・EF・JWF	
BF	0円
EF	0円
JWF	0円

■ ニコニコ	
7月	
第一例会	1,000円
第二例会	8,000円
累計	9,000円

■ ファンド	
7月	0円
累計	0円

会 長 安井基晃
副 会 長 青木禎一郎
古田裕和
外部書記 小幡 弘
内部書記 溝口 誠
会 計 若井克俊

7月第一例会「定時総会」

7月13日(水) 19:00～21:00 於:ANAクラウンプラザホテル京都
出席者:メンバー21名・ゲスト2名

第21期定時総会。いよいよ安井期のスタートです。緊張した面持ちでの開会点鐘に始まり、今日は京都部会のPRに京都プリンスさんからゲストにお越し頂きました。

総会恒例の松花堂弁当を掻っ込み、メインプログラムの定時総会が始まりました。古田ワイズのスムーズな進行で20期の事業報告と21期の事業説明が行われました。安井会長からは、開庁主題UPDATE ～レベルアップの一年に～、例会の出席率に拘りたいという思い、自らも含めてレベルアップする一年にしたいという思い、メンバーが徐々に縮小したことともない、委員会構成はグループ制にしたこ

とについての経過などが報告されました。

人事については西日本区へも伊藤剛広報情報委員長を、京都部には畑本誠ワイズを送り出した件についても説明がなされました。続いて、各委員会から今年の抱負と事業計画をご説明頂き、満場一致で承認されました。(詳細は定時総会資料を参照)

さて、新たな年の一年のはじまり、今期はどんなトゥービースタイルを見せてくれるのか。楽しみながらアップデートできる一年にしたいものです。



村山 祥栄



7月第二例会「部長公式訪問」

7月27日(水) 19:00～21:00 於:ANAクラウンプラザホテル京都
出席者:メンバー6名・ゲスト6名

7月27日(水) ANAクラウンプラザホテル京都にて7月第2例会が開催されました。

今回は「京都部部長公式訪問」ということで、廣井京都部部長、上澤国際交流主査、久保田EMC主査をお招きしスピーチ頂きました。

京都部と西日本区のメンバー数の推移や国際・交流の用語説明、2017年2月に東山荘で予定されている「第2回 東西日本区交流会」の案内などを頂きました。

また、台湾の学生リーダーで、トゥービークラブ若井ワイズ宅にホームステイ中のチウ・ユーウェンさん、ライ・ピ

ンシャイさん、シェ・チュウさんにも例会にお越しいただき、流暢な日本語でそれぞれスピーチ頂きました。サバエキャンプ場での活躍も期待しています!

伊藤 剛



薪割りワーク

7月3日(日) 於:京北
出席者:メンバー10名・コメント1名

7月3日に薪割りワークを行いました。安井会長期初のワークだったこともあるのか、当日に急遽参加される方もおり、9名の方が参加しました。天候は太陽を遮る曇りだったので、薪割り作業をするのに適していました。

吉田ワイズの工場で薪割りをしていると、木の中から虫が出てきてそれに驚いた安井会長が普段出さないような声で驚いていたのは印象的でした。

途中で木を切断する機械が停止するトラブルがありまし

たが、機械の分解・清掃を行い無事に解決するというシーンもありました。

BBQで昼食を取り、休憩をはさみながら14時頃に作業を終わらせました。午前中には大量にあった木が薪として並んでいるのを見ていると薪割りをしたという達成感を味わうことができました。

薪を並べていたため翌日筋肉痛になりました。日々運動をしていないことを最後に痛感したワークでした。



宮田雄輔



府立医大子ども病院「子ども夏まつり」

7月13日(水) 於:京都市立大附属病院こども病院
出席者:メンバー11名

3年か4年ぶりぐらいで参加させていただきました。

TOBE的には相変わらず人気のある事業のようで、都合のつく少しの時間でも参加というメンバーも多かったです。

うちの出し物は、以前とほぼ変わらないスマートボール・輪投げ・ヨーヨー釣り、似顔絵のお姉さんに来ていただきました(当てもんはなくなりました)。やっけて思っていたのは、車いすの子や小さい子もやりやすいように、スマートボールや金魚すくいの高さ調整機能が欲しいです。それと、やはり変化・進化は必要でしょうし、ロボフィッシュの金魚すくいなんかどうでしょう?(ネットで見ると1匹千円ぐらいからです。リーダーの金魚すくいかぶりますが)。まあこれはともかく、何か新しい出し物を考えましょう。ただ以前と比べて除菌の徹底が求められているので、この点をクリアしやすいものがあります。

また、問診票は「はしか」「水疱瘡」など5つぐらいの病歴や予防接種、熱はあるか・咳は出ているかなどについてのものです。「はしか」などは以前にはなかったように思うので(たぶんですが)、次回は少し気にしての参加がいいと思います。

この事業は私的には、「病気の子ども」というより「子ども」と気兼ねなく接することができる、という感じがいいですね。私は私の子ども(娘小4)の友達と接する時でさえ、「親切なこと」でも他人やその子の親から見て不審者と思われかねないことは自己規制してるので。

ありがちですが、結果的に救われている?癒されている?のは「私」なのでしょうね。この事業では特にそう思います。



徳永栄治